

WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5 A ビル 6F
TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611
<http://www.tokyo-kohoku-rc.org>



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

東京江北ロータリークラブ

会長 渡邊浩／会長エレクト 張替俊光
幹事 影山幸一郎／副幹事 中山高徳
会報・IT委員長 原田寛



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

SERVE TO
CHANGE LIVES

RC会長

渡邊 浩

RJ会長

シェカール・メータ

第 2933 回 2021 年 11 月 25 日

Rotary Rate 114 円

2021 年 11 月 11 日 第 2932 回例会報告

点 鐘

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

来 賀

● ゲスト

王季帆さん（米山奨学生）

● ビジター

なし

セレモニー

- 米山奨学生授与…王季帆さん
- 米山特別寄付 …原田寛君

会長報告

- 例会中の会食、及びテーブルの配置についてですが、先週 11 月 4 日の理事会にて協議の結果、11 月 25 日の例会から、会食あり、円卓での席配置に変更する事と致しました。これは、東京都が推奨しているコロナ感染に対する「基本的対策徹底期間における対応」も踏まえた上での判断です。引き続き感染対策には充分に配慮して例会運営をして参りますので、会員の皆様には、引き続き、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。尚、来週の例会は地区懇親ゴルフ決勝大会前日のため休会となりますので、ご注意ください。

幹 事 報 告

- 11 月 18 日(木) 休会 米山奨学生に関するワークショップ
- 11 月 11 日(木) インタークトクラブ例会が潤徳女子高等学校 16 時～
- 11 月 19 日(金) 地区懇親ゴルフ決勝大会
- 12 月 2 日(木) クラブ年次総会

委 員 会 報 告

- 職業分類委員会 会員選考委員会…11 月 25 日(木) 11 時 30 分～合同で委員会を開催します。
- 親睦活動委員会…新旧役員・地区派遣委員歓送迎会並びに新入会員歓送迎会にご参加いただきありがとうございます。初の夜間例会で滞りなく問題なく開催できました。次回 12 月 16 日(木) 年忘れ家族親睦会に向けて準備を進めていきたいと思っています。つきましては本日例会後に親睦活動委員会の方は打ち合わせをしますのでお残り頂けますようお願いします。
- 地区懇親ゴルフ実行委員会…11 月 19 日(金) は地区懇親ゴルフ決勝大会です。ホストクラブとなりますので、クラブハウスの中でも模範になるような行動をお願いします。

THE ROTARY CLUB OF TOKYO-KOHOKU

2点お伝え申し上げます。エンブレム持参をお願いします。普段例会に出席するような服装でお願いします。

出席報告 会員44名中33名 出席率82%
Remote3名含

前々回の出席率 97.73%

ニコニコ (●^o^●) ボックス

- 会員お誕生日 … 羅山君 伊藤君
… 高橋 (史) 君
- ご結婚祝 … 大林君 佐藤 (徹) 君
- 奥様お誕生日 … 伊藤君 大林君
- 渡邊会長 影山幹事 … 王さん、今日の卓話、皆さんとても楽しみにしています。頑張ってね。
- 原田君 … 本日は谷中さんのお墓参りです。会長の時の幹事として務めていただき、お世話になりました。ご冥福を祈ります。
- 岩崎君 … 王さん、本日の卓話、宜しくお願ひ致します。楽しみにしています。

合計 35,000 円 累計 779,150 円

卓話

11月11日の卓話は、
2021学年度 米山奨学生 王季帆さんより「私と台湾と日本」という演題でお話しをいただきました。



本日は初めての卓話ですので、自分の生い立ちなど自己紹介に近いものをさせて頂きます。1995年生まれ、台湾の新竹(シンチュウ)で生まれ育ち、2018年秋に来日。先月で4年目に突入しました。初めて来日したのは5歳、家族でディズニーランドへ。当時は大きく感じたジェットコースターも今では小さく感じる。家族構成は両親と姉、趣味は演劇の鑑賞。下北沢の小劇場から宝塚までその興味は幅広い。よく作品を制作されてるんですか?と聞かれるが、作品は制作せず、アートマネジメントという専攻

本日の卓話

「END POLIO NOW いまこそポリオ根絶のとき」

川松保夫氏

地区ポリオプラス委員会 委員長

紹介者 ロータリー財団委員長 小出康夫君

で勉強している。課外活動として地域のアートイベントに携わるほか、現在はお弁当屋さんでレジのアルバイトをしている。アルバイトも、日本人と同じ賃金をもらっているのだから、外人だからできないは通用しないと思い奮闘。日本人と台湾人の通訳や演者の付き人、その他様々なアルバイトを経験。台湾にいる時も日本人に通訳を行っていた。

中学生の時、1週間交換体験プログラムにより日本に来て、ホストファミリーに姫路城を案内された。その後ジャニーズに興味を持ち、どんな言葉を話しているのか知りたくて日本語の勉強を開始。高校を卒業後、大学進学までの2か月間は短期語学留学で、東京に滞在。その後、大学の日本語学科へ進学。大学進学では自分の将来を考えた時に、ビジネス学科を検討していたが、両親と相談し文学部に入つてダブルメジャーを取ることに。台湾ではよくある制度で、金融と国際ビジネス学部の資格を取得。2018年に日本にきてからは、研究生として東京藝術大学に入学。研究生というのは単位は取れないが、学費が安く、正式な学生ではないが席はおいてあるという状態のこと。その後はアートマネジメントを専攻。

アートマネジメントとは、アートと社会が関連性を持った時に、仲介者の通訳が必要になる。というのもアートを作る方の中には自分の考えを持ってはいるものの、それを社会に発信するのが苦手な人が多い。その溝を埋め、地域や社会にアートを発信するための手伝いをすること。例えばプロデュースや展覧会のキュレーション、地域のコーディネーターの事である。

地方をいかに活性化するかのツールとしてはよくアートが使用される。例としては香川の直島に三菱マテリアルという会社があり、工業的な島の印象。行政がそのイメージから脱出したいということで、ベネッセコーポレーションという会社が入り、島でいろんなアートを作ったりイベントを開催したりして観光できるような形に変わってきた。そういう面では日本はアジアで先駆けになっている。街中でアートを見せることによって地域活性化や観光にも効果が出て、アートの力を感じることができる。

足立区内の様々なイベントに参加することで地域の方々と触れ合い、足立区を第二の故郷と思えるくらい大好きになった。

活動を踏まえた上で卒業したら何をしたいのか、就職も決まったが今と変わらずアートのイベントに参加し、地域活性化に貢献する事や台湾と日本の懸け橋になりたいと考えている。いつかはこの経験を生かしてこの文化を台湾とも共有できたらいいと思っている。

次週卓話予定 12/2

クラブ年次総会